

六フッ化硫黄 (Sf₆) ガス漏れ封止

顧客企業

オーストラリアの配電会社

施工時期

2001年2月

施工対象

六フッ化硫黄 (Sf₆) によるガス絶縁開閉装置フランジ継手部分

問題と原因

既存のマスチックシーラーが劣化破損し、フランジから漏れが発生していました。また、フランジ外面の塗装も劣化剥離していました。

使用製品

Belzona 1111 (スーパーメタル)

Belzona 3921 (GSCサーフェスコンディショナー)

母材

アルミニウム

工法と施工手順

まずブラスト処理を行って既存のコーティングとマスチックシーラーを除去した後、Belzona 1111でフランジ継手を密閉封止しました。その後、母材表面の素地調整としてBelzona 3921の下塗りを行い、その上から表面保護として一般塗料をスプレー塗布しました。

施工関連情報

レーザー式の漏洩検知用カメラで補修後のフランジを検査したところ、一切漏れが無いことが確認されました。また、最初の施工が大変効果的であったことから、現地のフランジ515個全ての補修を追加受注することができました。

写真

1. 継手部分に見られた既存塗装の劣化剥離
2. Belzona 1111の塗布による継ぎ手のシール
3. Belzona 3921による素地調整後
4. スプレー塗装を施して施工完了

